令和６年度版

御殿場の教育

EDUCATION IN *Gotemba*

御殿場市教育委員会

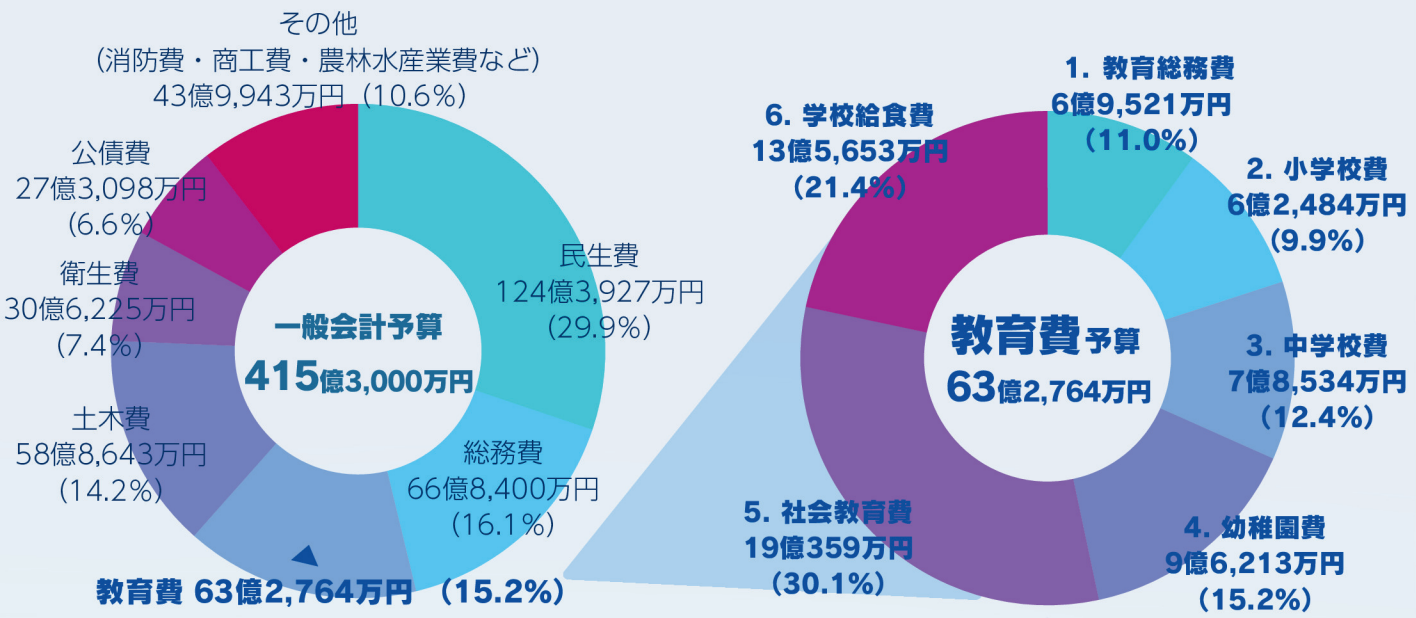
〒412-8601
静岡県御殿場市萩原483番地
0550-82-4520 教育総務課

御殿場市教育委員会 Instagram ▶

GTMB_EDU

1 教育予算

令和６年度　御殿場市の教育予算と一般会計予算



教育費予算の主な使いみち

1. 教育総務費……教育委員会や事務局運営、教職員の健康管理や学校教育支援に関する経費等
2. 小学校費……小学校運営に関する諸経費、施設整備、ICT機器整備等に関する経費等
3. 中学校費……中学校運営に関する諸経費、施設整備、ICT機器整備等に関する経費等
4. 幼稚園費……幼稚園運営に関する人件費等
5. 社会教育費……社会教育、生涯学習、文化財事業、図書館運営に関する諸経費、芸術文化振興に関する経費等
6. 学校給食費……学校給食を提供するための経費

御殿場市の概要 令和６年３月31日現在　●面積：194.9㎢　●人口：83,592人　●世帯数：37,693世帯

2 公立幼稚園・小中学校概況

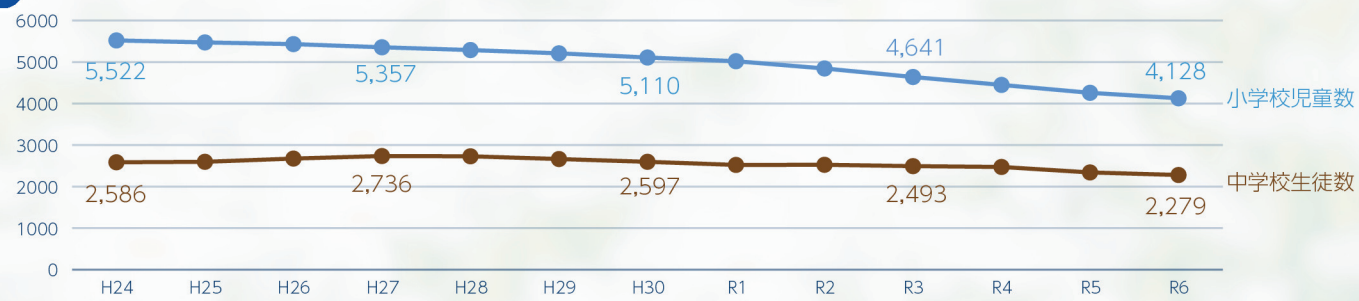
令和６年５月１日現在

公立幼稚園	
区分	総数
園　数	6
園児数	334
学級数	25
教職員数	79

公立小中学校			
区分	総数	小学校	中学校
学校数	17	11	6
児童生徒数	6,407	4,128	2,279
学級数	258	174	84
教職員数	535	340	195

※学校数は分校を含む。　※教職員数は一部の非常勤講師等を含まない。

3 小中学校の児童生徒数の推移



4 ごてんばの教育がめざすもの

御殿場市教育委員会の役割は、幼児期・学齢期・成人期のそれぞれの年代での「学び」を一つの線としてつなぎ、 市民一人ひとりが生きがいと誇りを持った生活を実現できるようにすることです。

このように市民の生涯学習を支えるという視点に立ち『御殿場市の教育に関する大綱』（令和３年度から令和７年度）を定めました。

5 富士山のように大きな心を持った人づくり

御殿場市の教育に関する大綱（令和3年度から令和7年度）

1 人生の礎となる幼児期、学齢期の教育の充実を目指します。

変化の激しい時代となり、今までになかった課題が次々と生まれています。このような時代の中で、人々が長い人生を生きていくためには、知識だけではなく思考力やコミュニケーション能力など様々な力が必要とされます。

学びの基礎となる幼児教育や学校教育への期待も今まで以上に大きくなっています。生きる力を育むために幼児期、学齢期の教育の充実を目指します。

2 市民のだれもがあらゆる機会、あらゆる場所で学び続ける環境づくりを目指します。

社会人になれば、学びが終わるわけではありません。生涯学習という言葉の通り、人は常に学び続けていきます。学びのニーズは多種多様ですが、誰でも、いつでも、どこでも学びが実現できるようにすることが、人々の暮らしの充実につながります。

学びのにニーズを的確にキャッチし、充実した学びの環境をつくり、その学びの成果を適切に活かすことのできる社会づくりを目指します。

3 社会総がかりで子どもを育て、市民が共に成長できるまちづくりを目指します。

子どもの健全な成長は、家庭・地域・学校が連携、協力することによって実現できます。「御殿場市子ども条例」で示したように、社会総がかりで子どもを育てていくことが大切であり必要です。

今を生き、未来を担う子どもの育成のために、市民一人一人が「当事者意識」をもって主体的に関わることで、市民自身の自己実現が図られ、より充実した生活につながることを目指します。

6 誰一人取り残すことのない学びの実現に向けて

第２期 御殿場市教育振興基本計画（令和3年度から令和7年度）

6つの重点政策

「富士山のように大きな心を持った人づくり」の実現に向けて「第２期御殿場市教育振興基本計画」に掲げる６つの重点政策を推進します。

キーワードは『誰一人取り残すことのない学びの実現に向けて』。

- 人を育む環境の充実
- 歴史と文化の継承
- 生涯学習と地域活動の推進
- スポーツの振興
- 芸術・文化活動の振興
- 多文化共生と国際交流の推進

▲ 紙切り作家　水口千令（みずぐちちはる）氏の作品

各種計画等はこちらから閲覧できます

御殿場市の教育に関する大綱

御殿場市教育振興基本計画

令和６年度教育施策・基本方針

7 重点施策・事業の紹介

1 人を育む環境の充実

学校教育の分野
教育支援センター事業

●施設設置の目的

子どもを取り巻く社会や環境の急激な変化に伴い、子どもにも様々な表れが見られるようになっています。不登校の児童生徒も年々増加傾向にあり、その原因や背景は多様化しています。

平成28年12月に「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」が公布・施行されたことを契機に、国から様々な支援施策が示されており、本市でもこうした動きを捉え、不登校児童生徒が増加傾向にあるという現実を真摯に受け止め、今、現に悩んでいる子どもたちへの支援、教育の機会の確保を積極的に行っていく必要性について検討を進めてまいりました。

そこで、不登校の状況にあり、学校に行きたくても行けない子どもたちの教育の機会の確保のため、自主学習や集団活動、スポーツ等、個に応じた学習活動を進めながら、心の安定を図り、社会的自立や学校復帰を支援し、また、その保護者に対して、子どもの理解や対応に関する教育相談を行うため、旧原里西幼稚園の敷地、園舎を活用し、令和６年５月７日に御殿場市教育支援センターを開設しました。

●不登校の現状

令和４年度に文部科学省が行った「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果では、不登校出現率は、小学校1.7%、中学校6.0%であり、小・中学校ともに９年連続で増加しています。不登校の要因は、「無気力・不安」が最も多く、その他「学業の不振」、「いじめを除く友達をめぐる問題」、「親子の関わり方」など様々です。

本市においても、平成29年度から、不登校の児童生徒数は増加を続けており、新型コロナウイルス感染症により２か月間にわたる休校措置が行われた令和２年度に一度減少しましたが、令和３年度に再び増加に転じています。令和５年度においては、小学校で113人（2.6%）、中学校で146人（6.2%）と過去最多となっており、不登校への対応は、喫緊の課題となっています。

●これまでの支援体制

各小・中学校に学校教育相談員を配置し、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーとの連携・協力のもと、空き教室や保健室を利用しながら、支援する体制を取っていました。

また、富士山市民のサロン「けやきかん」の相談室を利用し、市教育相談員を中心に、不登校児童生徒への個別の学習支援を行っていました。

●活動の内容

仲間と関わる楽しさを味わえる「体験活動」や体を動かす心地よさを味わえる「軽スポーツ」、自主学習を中心とした「学習活動」を行います。

○体験活動
・交流活動（カードゲーム、ボードゲーム、レクリエーション）
・ものづくり（図工、裁縫など）
・栽培活動（野菜栽培、花壇整備など）
・文化活動（映画鑑賞、調理体験など）

○軽スポーツ
・卓球、バドミントンなど

○学習活動
・各自で持参した教材等に取り組み、必要に応じて指導員がサポート
・学校のタブレット端末を利用した学習など

●目指すところ

不登校児童生徒の社会的自立を目指し、多様な学びの場を提供できるよう関係機関との連携を図り、どの子にも起こり得る不登校をその子の成長や、発達の過程として受け止め、安心できる温かな雰囲気の中で一人ひとりに寄り添いながら、社会的な自立ができるよう、誰一人取り残すことのない教育の実現をこれからも目指します。

7 重点施策・事業の紹介

教育総務の分野
学校設備の充実

●ICTを活用した教育の推進と機器の整備

学校におけるICT環境（１人１台端末、校務用パソコン、大型提示装置等）について、現状の水準を維持しつつ、新たに効果的な整備を進めることで、児童生徒一人ひとりが個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できるICT環境の充実を図ります。

特に、１人１台端末の更新については、国庫補助事業となったため、関係機関との調整を進めてまいります。

また、年３回を予定している教育ICT推進委員会にて効果的なICTの活用について共有を図るとともに、生成AIの導入等についても検討してまいります。

学校給食の分野
学校給食の充実

●地場産品の利用促進

年間を通して給食のごはんには『御殿場コシヒカリ』を100%使用しています。

また、毎月１回の「ごてんばこめこの日」、６月の「ふるさと給食週間」、11月の「地場産物活用週間」など、地場産品を多く使う日を設けて地場産品の利用促進を図っています。

●給食だより・給食献立表の発行

食育の生きた教材である給食を通じて、幅広い食に関する知識を学べるような献立や家庭を通じても学習できる給食だよりを発行しています。

市ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。

●安全・安心な学校給食の提供

安全・安心な学校給食を提供し続けるため、老朽化した西学校給食センターの改修事業を実施しています。

また、衛生管理マニュアル等を作成し定期的な見直しを実施するとともに、衛生講習会等を実施し、職員への研修の機会を設けています。

●給食費の助成事業

2019年10月、子育て世帯の負担軽減のため、児童生徒の保護者が負担する給食費の4分の1を市で補助する助成事業を開始しました。

また、近年の物価高騰分についても市で補助し、給食の質を維持しております。

●こめこカレー・こめこハヤシ

御殿場コシヒカリの米粉を使用し、小麦粉など特定原材料８品目を使用しないカレーおよびハヤシを年に計３回給食で提供しています。

普段、食物アレルギー等で給食が食べられない児童生徒にも、皆と同じ献立の給食を食べてもらえる特別なメニューです。

7 重点施策・事業の紹介

社会教育の分野
社会全体で子どもを育む取組

●家庭教育力、地域教育力の向上
子育てに関する学習講座など、学びあいの機会の充実による家庭の教育力向上に取り組みます。
また、家庭、地域、学校の連携による、地域の教育力向上に取り組みます。

●青少年の健全育成
青少年が多様な体験を行えるよう、様々な人々との交流活動や自然体験活動などの機会の充実を図り、地域活動やボランティア活動などの社会参加を促進します。
また、各地区の青少年健全育成組織の活性化や、青少年補導、相談活動、青少年を有害情報から守るための取組などを推進します。

2 生涯学習と地域活動の推進

社会教育の分野
学びの場と機会の充実

●学習機会の提供、学習成果の発信
生涯学習施設「富士山市民のサロン けやきかん」を中心に、学びの入り口となる様々な機会を提供し、情報発信するとともに、市民主体の学習活動を支援します。また、学習成果を発表する機会の充実に努めます。

●地域づくり活動の支援
学習会や研修活動を通し、地域づくり活動を担う人材の育成を推進します。
また、地域の誰もが参加しやすい交流の場づくりとして、地域公民館などにおける生涯学習活動を支援します。

●社会教育関係団体等の活動支援
PTA、婦人会、生涯学習ボランティアセンターをはじめ、地域の社会教育を目的とした各種団体の活動を支援します。

●図書館機能の充実
市民のニーズに応えた図書館資料の充実を図るとともに、市民の課題解決を支援するサービスを充実させることで、自ら課題解決ができる市民を育む機能を提供していきます。
また、老朽化の著しい建物については、「郷土を知り　学びをはぐくみ　相互につながる図書館」を将来像に掲げた新しい図書館の整備を進めます。

新図書館は郷土資料館を複合化した施設
令和８年４月開館予定！
（市民交流センター「ふじざくら」南側に整備中）

7 重点施策・事業の紹介

3 芸術・文化活動の振興

社会教育の分野
世代間の交流・活動の支援

●芸術・文化活動機会の充実

御殿場市、市教育委員会、文化協会の三者からなる市民芸術祭実行委員会を組織し、ステージ部門、展示部門、その他部門を通年で開催します。

市民芸術祭について若い世代の参加を促すとともに、所管する文化施設である御殿場市民会館、東山旧岸邸の自主事業等も含めて、市民が文化芸術活動に親しむ機会のさらなる創出に努めます。

●芸術・文化活動体制の強化

文化協会に対する補助金や活動支援を通じて、文化芸術活動の担い手となる人材の育成と団体の体制強化を図ります。

また、文化芸術活動に取り組む市民を増やすだけでなく、観客や支援者を含めた文化芸術活動に関わる「関係人口」の増加に努めます。

●芸術・文化活動基盤の確保

所管する文化施設である御殿場市民会館、東山旧岸邸について、指定管理者と協力して利用者のニーズに応じた適切な管理・運営を進めます。

本館が国の登録有形文化財である東山旧岸邸については、文化財としての価値を維持しながら、公開・活用を進めます。

また、各施設の有効活用を図るとともに、補修・整備などを実施し、身近に文化・芸術を感じられるまちの「舞台づくり」に努めます。

4 歴史と文化の継承

社会教育の分野
歴史・文化の学びの場の提供

●歴史と文化の調査・研究と支援

御殿場市文化財審議会委員、御殿場市歴史民俗研究会等の協力を得て、市内の歴史、伝統、文化に関する資料の収集、記録、保存を行うとともに、研究者や市民などの研究活動を支援します。

また、継続事業である神社棟札調査について、玉穂地区の追加調査を行い、調査報告書を刊行します。

●文化財等の公開・展示と活用

市内に所在する文化財の調査・研究の成果を広く公開するため、企画展示の開催、小学校や市民団体等の学習講座に出向き講師として学習を支援します。

また、新図書館における郷土資料展示及び公開収蔵施設の整備を進めます。

●世界遺産富士山の保全と啓発

国指定文化財である特別名勝及び史跡富士山としての管理、世界文化遺産協議会への出席、各種指標の経過観察や景観の定点観測、観光交流課と協力しての山中の現況調査等を実施します。

また、県富士山世界遺産センター・裾野市と三者共同で須山口・御殿場口登山道の巡礼路調査を進め、調査報告書を刊行します。

●郷土資料展示の整備

郷土資料展示については、新図書館内に併設して郷土資料展示室及び公開収蔵施設として整備するものとし、令和８年の開館に向けて展示製作・設置・収蔵資料の移動を進めます。

8 言葉の贈りもの

安

一文字に込めたメッセージ

御殿場市教育長 **勝亦 重夫**

社会の変化は激しく、先の見通しが不透明な時代となっています。そのようなことが影響して、私たちは様々な不安を感じることが多くなってきているのではないでしょうか。

私たちが生活を送る上で大切なものは、自分の心持ちや周りの環境の「安心」になります。

富士山のように雄大で凛とした心の育成を常に意識して施策を進め、不安を安心に変えていきたいと考えています。

9 未来を創る場所　教育の現場から

2024.11.25
第2回 総合教育会議
市長と教育委員が教育の未来を話し合います！

2024.7.26
御殿場市教育フォーラム2024
教職員も毎年研修会で情報のアップデート！

2024.11.11
西中学校　グラウンド工事中
校舎・体育館に続き外構もグラウンド整備中！

2024.12.05
西中学校　マーチングお披露目
3年ぶり7回目の全国大会！地域にお披露目しました！

2024.5.2
御殿場市教育支援センター開設
児童生徒に合わせた学習サポートを行っています

2024.7.12
ごてんばこめこカレーの日
ごてんばコシヒカリごはんとこめこカレーは大人気メニュー！

10 御殿場市内所在の指定・登録文化財

国指定の文化財

種　別	名　称	指定年月日
特別名勝	富士山	昭和27年11月22日
史　跡	富士山	平成23年2月7日
天然記念物	印野の熔岩隧道	昭和2年4月8日
天然記念物	駒門風穴	大正11年3月8日
重要文化財	手焙形土器	昭和48年6月6日
重要無形民俗文化財	沼田・大坂の湯立神楽	令和4年3月23日

◀沼田の湯立神楽

◀大坂の湯立神楽

▼手焙形土器

県指定の文化財

種　別	名　称	指定年月日
史　跡	深沢城跡	昭和35年2月23日
天然記念物	二枚橋の柏	昭和32年12月25日
天然記念物	永塚の大杉	昭和35年2月23日
天然記念物	川柳浅間神社の杉	昭和38年12月27日
天然記念物	宝永のスギ	昭和38年2月19日
工　芸	刀銘（葵文）主水正藤原正清	昭和37年6月15日
工　芸	刀銘備州長船家重	昭和41年3月22日

市指定の文化財

種　別	名　称	指定年月日	種　別	名　称	指定年月日
天然記念物	二岡神社の社叢	昭和62年3月3日	工　芸	善龍寺の喚鐘	昭和47年9月11日
天然記念物	駒門の大公孫樹	昭和55年5月27日	工　芸	久成寺の鰐口	平成12年8月1日
天然記念物	神山のタブノキ	平成2年12月1日	建造物	林氏の長屋門	平成5年1月5日
天然記念物	印野内山のヒノキ	平成6年2月1日	建造物	旧石田家住宅	平成11年3月18日
無形民俗文化財	鮎沢の祈祷三番	昭和48年12月24日	建造物	旧秩父宮御殿場御別邸	平成12年3月27日
工　芸	光真寺の三十三体仏	平成5年1月5日	その他（科学技術）	阿部雲気流博物館資料	令和3年3月24日
工　芸	二岡神社の灯籠	昭和47年9月11日			

国登録の文化財

種　別	名　称	指定年月日
建造物	神山復生病院事務所棟	平成18年3月2日
建造物	富士カントリー倶楽部クラブハウス	平成24年2月23日
建造物	YMCA東山荘フィッシャー館	令和2年8月17日
建造物	YMCA東山荘齊藤記念館	令和2年8月17日
建造物	旧岸邸	令和3年10月14日

▲神山復生病院事務所棟

▼旧秩父宮御殿場御別邸

御殿場デジタル資料館

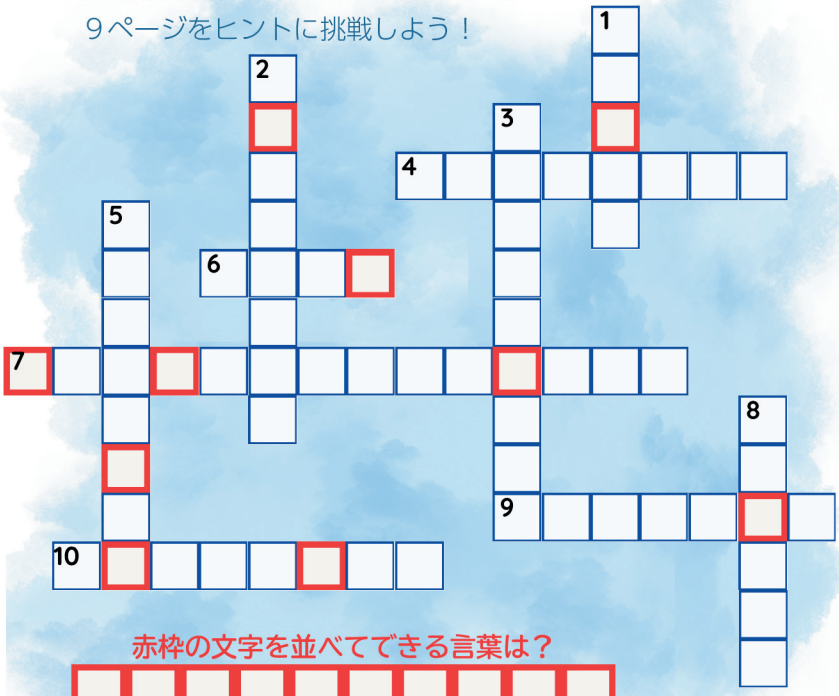
歴史や文化財、富士山と人々との関わりを紹介するデジタルミュージアムです。ご活用ください。
●問い合わせ…社会教育課　☎0550-82-4319

11 学ぼう！作ろう！やってみよう！

楽しく学ぼう 御殿場の文化　ご当地クロスワードパズル

御殿場市内の１０個の文化財や史跡がキーワード！

９ページをヒントに挑戦しよう！



赤枠の文字を並べてできる言葉は？

※答えのヒント…このパンフレット

➡➡➡ 横のキーワード ➡➡➡

4: 一年中13℃の天然地下保冷庫。
6: 日本一の山。世界文化遺産。
7: 御殿場の歴史や文化をまとめたデジタルミュージアム。
9: 市内東山にある建物。伝統的数寄屋建築と現代的住まいが両立。吉田五十八が設計。
10: 元病院事務所。現在は記念館として歴史を伝える国登録文化財。●●病院事務所棟。

⬇⬇⬇ 縦のキーワード ⬇⬇⬇

1: 駅前にある富士山市民のサロンの愛称。
2: 歴史ある神社。灯籠は市指定文化財。
3: 戦国時代に後北条氏と武田氏が争奪戦をくり広げた城。矢文が有名。県指定の史跡。
5: 印野丸尾溶岩流による洞窟。印野の●●。
8: 当市と箱根町に伝わる全国的にも珍しい伝統芸能。沼田と大坂は国指定の重要無形民俗文化財。

●クロスワードパズル 正解者プレゼント

協賛：株式会社長島文宝堂・東栄商工株式会社

正解者の中から抽選で10名様にプレゼントがあります！

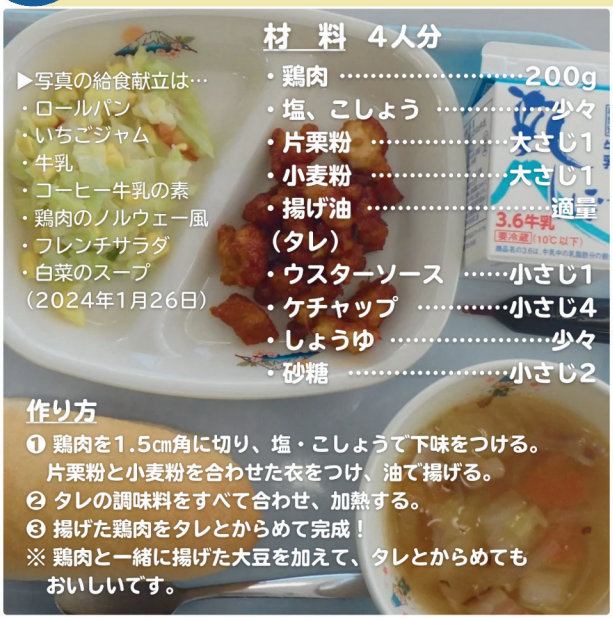
回答・応募はこちらのフォームから➡

※令和７年３月末日 応募締切

作ってみよう！ 学校給食 人気レシピ　栄養士厳選 ～給食の味を家庭でも～

ケチャップとソースの甘辛味があとを引く

鶏肉のノルウェー風



▶写真の給食献立は…
・ロールパン
・いちごジャム
・牛乳
・コーヒー牛乳の素
・鶏肉のノルウェー風
・フレンチサラダ
・白菜のスープ
（2024年1月26日）

材　料　４人分

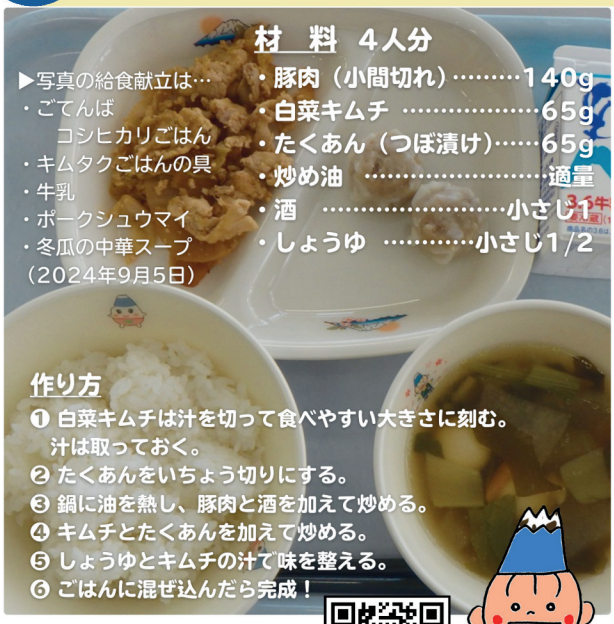
・鶏肉 ……200g
・塩、こしょう ……少々
・片栗粉 ……大さじ1
・小麦粉 ……大さじ1
・揚げ油 ……適量
（タレ）
・ウスターソース ……小さじ1
・ケチャップ ……小さじ4
・しょうゆ ……少々
・砂糖 ……小さじ2

作り方

❶ 鶏肉を1.5㎝角に切り、塩・こしょうで下味をつける。片栗粉と小麦粉を合わせた衣をつけ、油で揚げる。
❷ タレの調味料をすべて合わせ、加熱する。
❸ 揚げた鶏肉をタレとからめて完成！
※ 鶏肉と一緒に揚げた大豆を加えて、タレとからめてもおいしいです。

キムチとたくあんの絶妙なハーモニー

キムタクごはん



▶写真の給食献立は…
・ごてんば
コシヒカリごはん
・キムタクごはんの具
・牛乳
・ポークシュウマイ
・冬瓜の中華スープ
（2024年9月5日）

材　料　４人分

・豚肉（小間切れ）……140g
・白菜キムチ ……65g
・たくあん（つぼ漬け）……65g
・炒め油 ……適量
・酒 ……小さじ1
・しょうゆ ……小さじ1/2

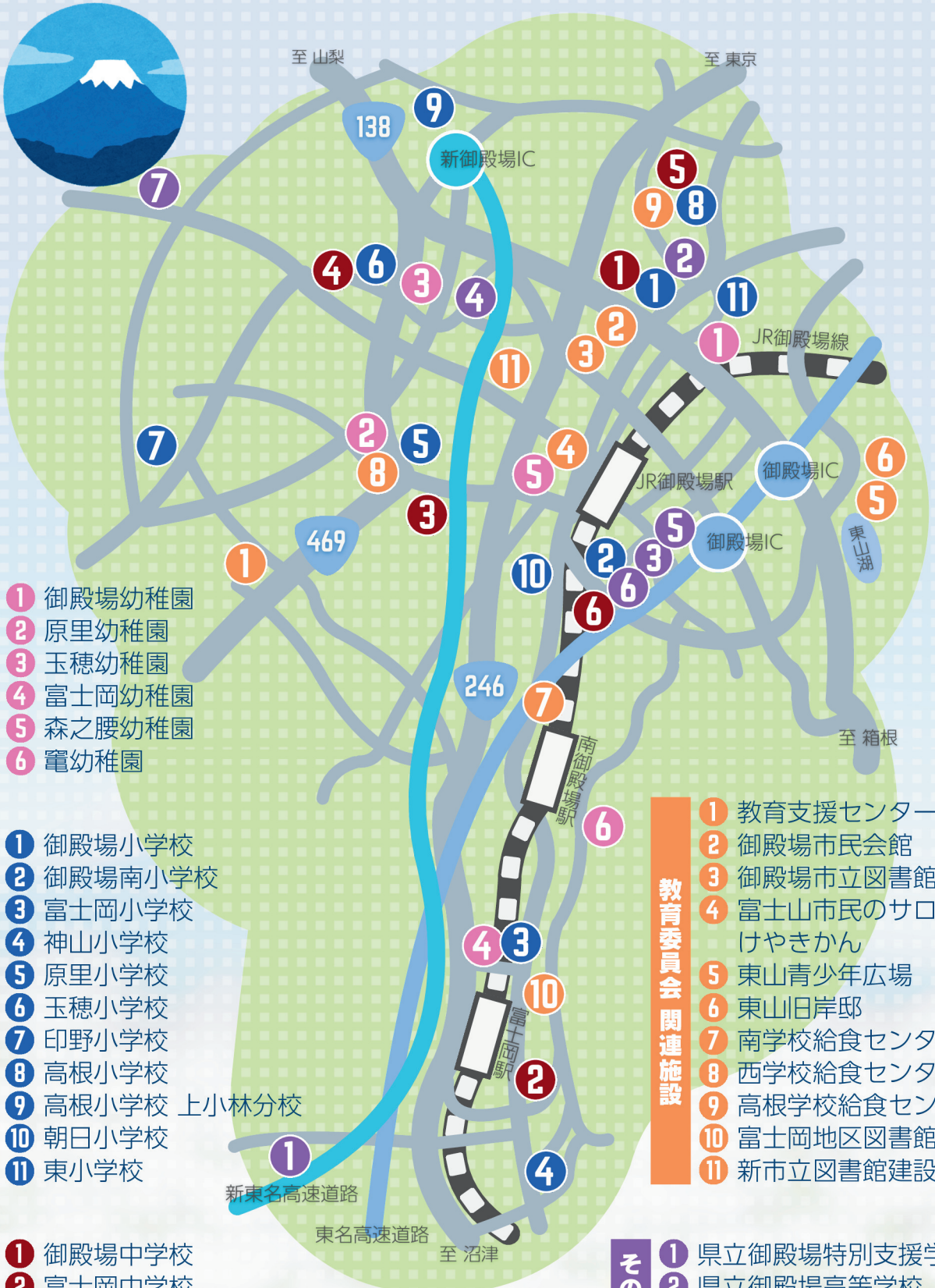
作り方

❶ 白菜キムチは汁を切って食べやすい大きさに刻む。汁は取っておく。
❷ たくあんをいちょう切りにする。
❸ 鍋に油を熱し、豚肉と酒を加えて炒める。
❹ キムチとたくあんを加えて炒める。
❺ しょうゆとキムチの汁で味を整える。
❻ ごはんに混ぜ込んだら完成！

調味料は味をみながらお好みで調整してください！　レシピは「きゅうしょくだより」でも紹介しています♪

御殿場市給食マスコット『たべっピー』

12 教育施設位置図



公立幼稚園

1. 御殿場幼稚園
2. 原里幼稚園
3. 玉穂幼稚園
4. 富士岡幼稚園
5. 森之腰幼稚園
6. 竈幼稚園

小学校

1. 御殿場小学校
2. 御殿場南小学校
3. 富士岡小学校
4. 神山小学校
5. 原里小学校
6. 玉穂小学校
7. 印野小学校
8. 高根小学校
9. 高根小学校 上小林分校
10. 朝日小学校
11. 東小学校

中学校

1. 御殿場中学校
2. 富士岡中学校
3. 原里中学校
4. 西中学校
5. 高根中学校
6. 南中学校

教育委員会関連施設

1. 教育支援センター
2. 御殿場市民会館
3. 御殿場市立図書館
4. 富士山市民のサロン けやきかん
5. 東山青少年広場
6. 東山旧岸邸
7. 南学校給食センター
8. 西学校給食センター
9. 高根学校給食センター
10. 富士岡地区図書館
11. 新市立図書館建設地

その他教育機関等

1. 県立御殿場特別支援学校
2. 県立御殿場高等学校
3. 県立御殿場南高等学校
4. 私立御殿場西高等学校
5. 私立御殿場聖マリア幼稚園
6. 私立みなみ幼稚園
7. 国立中央青少年交流の家

13 御殿場市教育委員会の組織図

教育委員会

●教育委員会は教育の中立性を保持し、教育の振興を図るため設置された合議制の執行機関です。
●市長が議会の同意を得て任命する教育長及び５人の教育委員で組織されます。
●学校その他の教育機関の設置・管理、学校教育に関する事項、生涯学習、文化財等に関する事項を所管しています。

教育長　教育部長

教育総務課

●庶務スタッフ　☎0550-82-4520
＊教育委員会会議、庶務、市育英奨学金、就学援助等に関すること
●教育ICTスタッフ　☎0550-78-6233
＊教育の情報化の推進、教育ICT環境、機器整備や活用、セキュリティ対策等に関すること

教育施設課

●施設スタッフ　☎0550-82-4531
＊教育委員会の所管する建設事業の総合調整、教育財産の維持管理に関すること

小学校

●御殿場小学校　●東小学校　●御殿場南小学校　●富士岡小学校　●神山小学校
●原里小学校　●朝日小学校　●玉穂小学校　●印野小学校　●高根小学校
●高根小学校上小林分校

中学校

●御殿場中学校　●南中学校　●富士岡中学校　●原里中学校　●西中学校
●高根中学校

幼稚園

●御殿場幼稚園　●富士岡幼稚園　●竈幼稚園　●原里幼稚園　●玉穂幼稚園
●森之腰幼稚園

学校教育課

●教育指導スタッフ　☎0550-82-4534
＊教職員の人事、教育課程、学習指導及び進路指導、学校教育、幼児教育、教育相談に関すること
●教育指導センター
＊教職員の指導・研修に関すること
●教育支援センター
＊一人ひとりに寄り添いながら不登校児童生徒の学習活動をサポートします

社会教育課

●社会教育スタッフ　☎0550-82-0339
＊生涯学習の推進、家庭教育、地域づくり、成人教育、青少年教育等に関すること
●文化スタッフ　☎0550-82-4319
＊文化芸術の振興、市民会館、東山旧岸邸、文化財審議会、文化財保護に関すること
●図書館スタッフ　☎0550-82-0391
＊図書館業務、図書館資料の選定・発注・除籍、図書館協議会、市史に関すること
●青少年センター　☎0550-82-0339
＊補導・環境浄化・相談等に関すること

学校給食課

●南学校給食センター　☎0550-78-6689
●西学校給食センター　☎0550-89-2944
●高根学校給食センター　☎0550-82-6182
＊学校給食に関すること

14 問い合わせ先

- **公立幼稚園に入園したいとき**　保育幼稚園課 ☎0550-82-4126
- **公立小中学校の入学、転校**　学校教育課 ☎0550-82-4534
- **市育英奨学金を借りる、返す**　教育総務課 ☎0550-82-4520
- **就学援助制度を利用したい**　教育総務課 ☎0550-82-4520
- **生涯学習の相談**　社会教育課 ☎0550-82-0339
- **地域づくり活動の推進**　社会教育課 ☎0550-82-0339
- **青少年の健全育成**　社会教育課 ☎0550-82-0339
- **市の指定・登録文化財**　社会教育課 ☎0550-82-4319
- **ごてんば市民芸術祭**　社会教育課 ☎0550-82-4319
- **地域の歴史**　社会教育課 ☎0550-82-4319
- **暮らしの中に図書館を**　図書館 ☎0550-82-0391
- **スポーツによる健康増進**　スポーツ交流課 ☎0550-82-4135

令和６年度版
御殿場の教育
編集
御殿場市教育委員会
発行
令和７年１月

御殿場の教育PDF版

本冊子と資料集をご覧いただけます